

工事情報共有システム「電納ASPer」操作体験セミナー

本協会では、西日本建設業保証㈱グループの㈱建設総合サービスと業務提携をして、同社の工事情報共有システム「電納ASPer」を推薦しています。

このシステムは、打合せ簿等の書類や参考資料をデータとしてやり取りができるため、事務作業の効率化や受発注間のコミュニケーションが円滑になり、より生産性向上が図られます。

パソコンやタブレットがあれば、いつでも、どこでも利用が可能です。



県では令和元年度から土木建築部が工事情報共有システムを本格運用したのに続き、農林水産部でも令和2年度から本格運用を始めました。これに伴い、農林水産部では、職員に知識向上と円滑なシステム運用を図るため、9月、農村整備課をはじめ、各農林水産事務所職員向けの操作体験セミナーを開催しました。

同セミナーには、農村整備課、県内の8農林水産事務所から22名の職員が出席し、システムの概要、仕様などを学ぶとともに、実際にパソコンを操作しながら実体験をしました。

県農林水産部でのセミナー

受講者の声

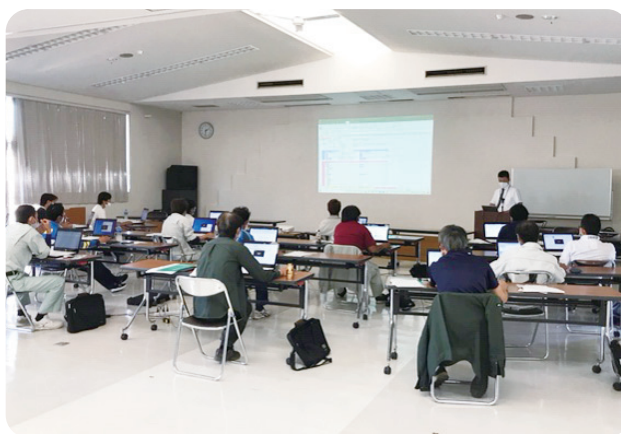
表示画面も見やすく、操作性もよい

便利なシステムだと思った。

操作方法が分かりやすくてよかった。

本協会では、今後、情報共有システムが益々拡大することを考慮して、令和2年度は秋・大島支部で操作体験セミナーを開催しました。

会員・一般向けセミナー



令和2年度情報化セミナー（全8回開催）

研修名	実施日	場所
情報共有システム「電納 ASPer」 操作体験セミナー	10月1日	萩支部
	11月25日	大島支部
i-Construction 対応 測量計算体験セミナー	10月22日	美祢支部
	12月10日	防府支部
電子納品対応 CAD 体験セミナー	12月16日	周南地域地場産業振興センター
	1月22日	山口本部
施工管理書類効率化 体験セミナー	10月29日	柳井支部
	11月17日	長門支部

